

二八六七番

かくばかり 恋こひむものそと 知しらませば その
夜よはゆたに あらましものを

二八六八番

恋こひつつも 後のちも逢あはむと 思おもへこそ 己おのが命いのちを
長ながく欲ほりすれ

二八六九番

今いまは我あは 死しなむよ我わぎ妹 逢あはずして 思おもひ渡わたれ
ば 安やすけくもなし

二八七〇番

我わが背せ子こが 来こむと語かたりし 夜よは過すぎぬ しゑや
さらさら しこり来こめやも